

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS



しら たか 広報

11.12
NOV 2007
NO.980

白鷹町保育の将来ビジョンを
検討しています②

町民プールの基本構想及び
基本設計（案）を策定しました④

国民年金のお知らせ⑥



「お母さん、いい？ 投げるよ！」 — 元気ニコニコ健康まつり～みんなで作る健康な町～

11月4日、健康福祉センターで、元気ニコニコ健康まつりが行われました。町内の米や野菜を使った弁当のコンクールや体力・骨密度を測定する健康チェック、史跡めぐりウォーキング、食育に関する講演など、多彩な活動紹介や展示、体験コーナーが設置されました。すこやかホールでは「親子ふれあい体操」が行われ、たくさんの親子連れが集まりました。子どもたちは大きなボールを手に飛んだり跳ねたり。お父さんお母さん相手に大きな声で遊ぶ姿が印象的でした。

白鷹町保育の将来ビジョンを検討しています

皆さんのご意見をお寄せください

白鷹町保育所運営検討委員会（会長 丸川敬浩）は、平成19年7月18日「白鷹町保育の将来ビジョンについて」諮問されたことから、本町における保育園の現状や課題をふまえ、子どもの健やかな育成を図ることを前提に、急激な少子社会に対応する保育園のあり方、運営手法について検討を進めてきました。ここに、検討委員会の意見を取りまとめたので中間報告するものです。

白鷹町保育の現状と課題

◇保育園

本年4月1日現在の保育園入所状況は、公立326人、私立158人で、よつば、あらと保育園を除き、定員割れしています。

保育園の入所率は、3歳以上児は概ね100%ですが1〜2歳児についても40%を超えています。現在、乳児保育は、あゆかい、あらと、よつば保育園で実施しており、延長保育、一時保育は各保育園

が実施しています。また、障がい児保育はひがしね保育園で実施しています。

こぐわ、あゆかい保育園は、建築後25年、34年それぞれ経過し、老朽化が進んでいます。

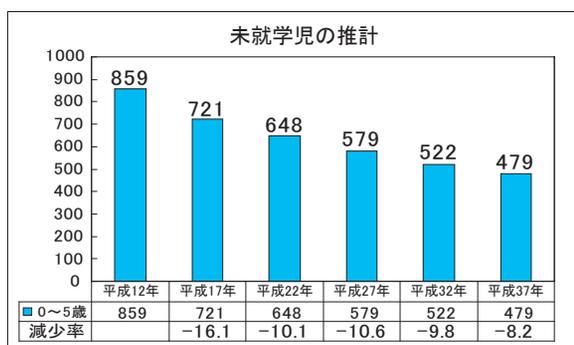
0歳から5歳までの未就学児童数は、平成17年に721人（平成19年688人）ですが、平成27年には600人を下回る状況、さらに平成37年には500人を下まわる状況が予測されます。

◇職員

公立の保育士は、長年にわたり退職者の補充をしていないことから、今年の26人が平成27年には12人に減少します。

◇財源

民間の認可保育園を運営する経費は、児童数、年齢区分、園の規模等により、国で定める保育単価に基づき決定され、国で定める基準額による保育料を差し引いた金額のうち、



*平成17年に実施した国勢調査をもとに社会保障・人口問題研究所が平成18年12月発表した県の年少人口の減少率を乗じて推計したものです。減少率は、前回の国勢調査との比率です。

平成18年度決算における保育所運営経費（町の基準）

【あらと保育園】				（単位：万円）		
通常保育分（1億4,000万円）				特別保育（640）		
保育料	国負担	県負担	町負担	国	県	町
4,100 (29%)	4,300 (31%)	2,200 (15%)	3,400 (24%)	270	110	260

町超過負担分
(1,200万円)

【公立保育園】		3億1,900万円	
保育料	町負担		
8,200万円 (26%)	2億3,300万円 (73%)	国県負担金（特別保育）・職員給食代等400万円(1%)	

国1/2、県1/4、町1/4の負担金が交付されます。

町で定める保育料は、国基準の概ね8割程度に抑制し、子育て支援を行っていることから国で定める保育料と町の保育料の差が町の超過負担になっています。

公立保育園は、平成15年度までは民間の保育園と同様の補助制度がありました。平成16年度からは使い道が限定されない普通交付税等で措置されることになり、町としては、財源の有効活用の点からも効率的、効果的な運営が必要となります。

◇子育て支援センター

赤ちゃん広場、あそび広場など自宅で子育てされているかたに対し、子ども同士、親同士のつどいの場の提供やファミリーサポート事業など地域で支える子育て支援策を実施しています。

◇学童保育

放課後児童対策として鮎貝小学校、あらと保育園において学童保育が実施されています。なお、平成19年度からは鷹山小学校において放課後児童プランが実施されています。

白鷹町保育の将来ビジョンについて

諮問事項

白鷹町保育の将来ビジョン(中間報告)

白鷹町保育の将来ビジョンについて

(1) 保育園運営にかかる基本的な考え方

(2) 適正な保育集団と施設配置の考え方

(3) 保育サービスの充実について

1 保育園運営に係る基本的な考え方

保育を取り巻く状況、保育園に望まれている役割をふまえて、保育水準の維持を確保し、将来にわたり、柔軟かつ効率的な保育園運営を確立する。

また、良好な保育園運営のため、監査体制の構築を望む。

① これからの保育の視点

- ◆ 子どもの健やかな育成を図るため、施設保育、在宅保育など子育て支援の充実を図る。
- ◆ 家庭、親とのふれあいを重視しながら、働く親にとって利用しやすい保育園を目指す。
- ◆ 子どもの安全・安心の確保、保育ニーズへの対応、子育て環境の向上に努める。

② 保育所の効率的な運営の視点

- ◆ 保育園の運営は、民営化を基本として段階的に推進する。
- ◆ 民営化によって確保する財源、人材を活用して保育サー

ビスの向上に努める。

- ◆ 民営化にあたっては、保護者への情報公開、理解を求め進める。

③ 少子化に伴う対応

- ◆ こぐわ、あゆかい保育園は、施設の老朽化が激しく、早急に統合を検討し、施設整備すべきである。

- ◆ こぐわ、あゆかい保育園の整備にあたっては、子育て支援センターの併設など総合的な子育て支援の拠点づくりを行う。

2 適正な保育集団と施設配置の考え方

保育園の配置は概ね学区と連動した配置になっている。

学校は将来、小学校2校構想が出されたが、保育園については、施設の状況、児童の推移などを考慮して進める。また、統合にあたっての適正規模や保育園の配置は、保育を効果的に達成できること、良好な保育環境の確保に留意する。

① 統合の場合の

保育集団の規模

- ◆ 子どもは子ども同士の育ちあいの中で成長し、社会性が

はぐくまれることから、互いに競い合ったり、仲間づくりができる規模(合唱、合奏、運動会の集団競技など)とし、乳児施設を併設し定員が約150人程度(うち3歳未満児60人程度)が望ましい。

- ◆ 乳児施設は、入り口、園庭などを別にするなど安全、健康、衛生面に配慮する。

- ◆ 乳児施設を併設することで兄弟が同じ施設に入所でき、保護者の負担軽減を図る。

② 施設の配置について

- ◆ 川西地区は、統合して1園とし、川東地区は、当面2園を配置する。

- ◆ 通園バスの運行を継続し、通園時の安全・安心を確保するとともに統合にあたっては、運行時間に配慮する。

- ◆ 延長保育のニーズが高いことから保護者の送迎の利便性を考慮した施設配置計画が望ましい。

3 保育サービスの充実

保育サービスのニーズ把握

については、保護者の意見を求めるためのアンケートの実施や子育てしやすい環境づく

りの視点から、保護者の経済的負担の軽減が図られるよう配慮が求められる。

- ◆ 全園での乳児保育の実施や延長保育の時間延長など、現在の保育サービスの維持向上を図る。

- ◆ 子育て相談や在宅における子育て支援のため、子育て支援センターの充実を図る。

- ◆ 保育料については、きめ細かい対応が望まれる。

ご意見をお寄せください

意見の提出は、12月12日(水)を締め切りとさせていただきます(広報直通便などをご利用ください)。また、各地区公民館、公立保育園、町ホームページで当中間報告の「全文」をご覧くださいことができます。

■ 問い合わせ

健康福祉課子育て支援係 (☎86-0212)



みなさんの「町民プール」が 生まれ変わります

町民プールの基本構想及び基本設計（案）を策定しました

荒砥地区の稲荷が丘に設置されている町民プールは、昭和40年度に建設され、施設全体の老朽化が進み早急な改築工事が必要となっています。

また、東中学校のプールも昭和50年に整備されたもので、プール本体からの漏水や浄化装置・配管等の老朽化もあり、平成15年度から使用できない状況です。この間、東中学校におけるプール利用については、老朽化した町民プールにおいて部活動などを行ってきました。

町では、このような状況をふまえ、平成18年度に町民プールも含めた今後のプール施設のあり方について、白鷹町振興審議会や白鷹町社会教育委員会などのご意見をいただき「町民プールを東中学校プール兼用として、東中学校付近に整備する」ことを基本として、施設整備に取り組むこととしました。

今年度は、施設整備に向けて、町民プールの基本構想及び基本計画の策定に取り組んできました。その基本構想及び基本計画（案）の概要についてお知らせします。

町民プールの基本構想及び基本設計（案）概要

◇計画の目的

町民プールと東中学校プールを統合し、新たに町民プールとして整備するものです。

とが最良であるとのことから、現東中学校プールの場所に整備するものです。

交流拠点施設（余熱利用施設）として温水プールが整備される予定です。

◇町民プールの整備の視点

子どもたちが水に親しむ、児童・生徒が水泳を通じて心身を鍛える場の提供を主眼として整備するものです。

◇町民プールの機能

屋外で、夏期間間の利用を行うプールです

通年で利用できる温水プールの要望もありましたので、その可能性について検討を行いました。

◇町民プールの規模

全5コースの一般用・幼児用兼用のプールです

現在の町民プールの利用者が動向や建設工事費、建設後の維持管理費、水質の保持等を考慮し、一般用と幼児用を一体化した形状のプールを整備するものとします。また、一般プールのコース数は5コースが確保できる規模とします。これは、町民水泳大会の小学校の学校対抗レースを行うために必要なコース数を確保するものです。

◇現在の東中学校プールの場所に設置します

東中学校付近において、想定される必要面積を基に設置可能な場所の候補地を選定し、その可能性について比較検討を行いました。その結果、投資経費、東中学校生徒や町民が利用するにあたっての利便性などを考慮した場合、現東中学校プールを取り壊して、同じ場所に新たに整備するこ

その結果、温水プールを建設するための費用としては、最低でも3億円から3億5000万円程度（屋外プールの約2倍）、また、プールを維持管理するための年間の経費については最低でも2000万円以上（屋外プールの約8倍～10倍）が必要になることが想定されます。

また、近隣の長井市には温水プールが2カ所（公営1カ所、民営1カ所）あり、さらには置賜広域行政事務組合千代田クリーンセンターに広域

◇その他

▼安全性の確保について

全国的に問題となっている排（環）水口の安全対策については、プールの安全標準指針（平成19年3月 文部科学省 国土交通省）に基づき、蓋等をボルトで固定するとともに、配管の取り付け口には吸い込み防止金具などを設置します。

また、一般の町民の皆さんが校内に自由に入ることができないように、プールの周囲にフェンスや門扉を設け、町民プールと校内のエリア分けを行います。

▼一般町民のかたの利便性の確保について

東中学校体育館北側に、障がい者用駐車スペースも含め約30台程度の駐車スペースを確保し、アスファルト舗装により整備します。また、町民プールの場所が分かるように、案内板等の設置も検討いたします。

▼排水対策について

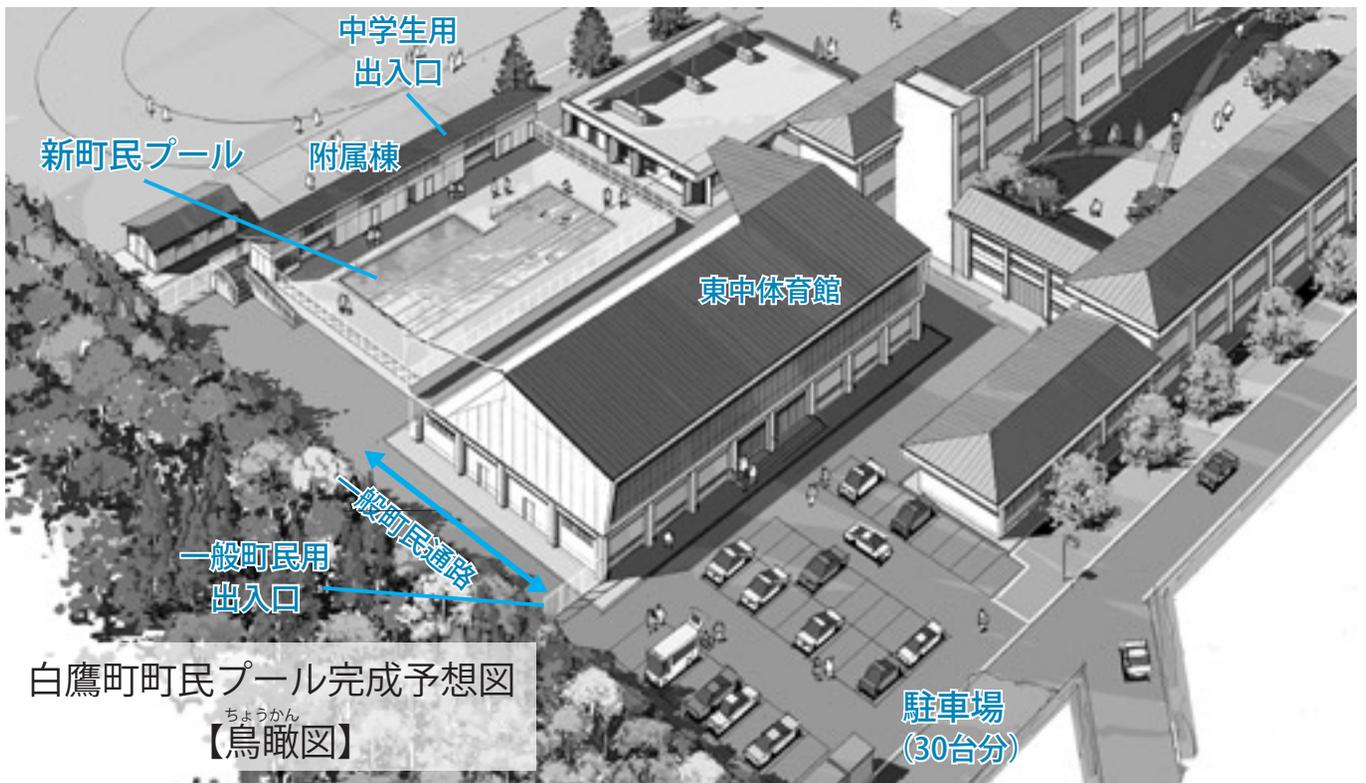
プールの殺菌用塩素によって貝生川に生息している昆虫（蛭）等へ影響を与えないように、プールの排水は直接側

溝には流さないようにします。プール脇に大きな集水桝を設け、プールの排水を一旦貯留するとともに、集水桝に貯留した水を少しずつ開渠式の側溝に流し、日光にあて塩素濃度を減らすことに努めます。

◇配置計画

プールの南側に附属棟を配置します。附属棟には、受付兼管理入室、下足室、更衣室、シャワー（温水機能もあり）、トイレなどの機能を備える予定です。

駐車場は東中学校体育館北側に整備し、一般の町民の皆さんは体育館東側を通り、利用できるようにします。また、東中学校生徒の利用については、一般の町民の皆さんとは別に学校側入口を設けます。



町民の皆さんのご意見をお聞かせください

町民プールの基本構想及び基本計画について、町ホームページまたは教育委員会事務局、中央公民館、各地区公民館でご覧のうえ、ぜひご意見をお寄せください。

●意見の提出期限

11月26日（月）

●閲覧期間 11月12日（月）

～26日（月）

●閲覧時間 午前9時～午後4時30分

●中央公民館は11月18日（日）、地区公民館は土・日・祝日を除きます。

●中央公民館は午後9時30分までとなります。

●ご意見の提出にあたっては、紙面や、ファックス、電子メールでも可能です。ただし、住所、氏名、電話番号が分かるようお願いします。

■問い合わせ 教育委員会

生涯学習・スポーツ推進係

☎085-6147-FAX85-

21803・Eメールkyouiku@

so.town.shiratakiyamagata.jp

国民年金

のお知らせ



国民年金キャラクター
ネッキーくん

国民年金Q & A (質問と答え)

国民年金についてのご質問は、最近たくさん寄せられるようになりました。その都度、役場窓口や社会保険事務所でご相談に応じ、お答えしているところです。全体的に見ると「保険料納付」や「障害者年金」についてが多いようです。

そこで今回は、町民の皆さんからこれまで寄せられた疑問・質問を大きく分け、少しでもご理解いただけるよう、わかりやすくご紹介いたします。



質問 1

自分の国民年金は納付になっているのだろうか？

お答え します

白鷹町にお住まいのかたの国民年金納付記録は、ほとんどの場合、役場に記録が残っていますので、心配なかたは役場の戸籍年金係でご確認ください。

質問 2

今まで年に一度「現況届」が届いていたのに、まだ届かないのだが。

お答え します

昨年の12月から、現況届が必要のないかたには、「はがき」は届いていません。届いているかたは、住所または名前などが住民票とは違っている場合があります。その際は、年金関係書類の変更が必要な場合があるので、「はがき」を持って役場の戸籍年金係までおいでください。

質問 3

58歳になって社会保険事務所から資料が送られてきたが、厚生年金のみで国民年金の記録がない。

お答え します

国民年金の基礎番号と厚生年金の基礎番号が違ってあり、統合になっていないということです。すぐに、社会保険事務所に統合の手続きをいたします。

質問 4

社会保険事務所に年金の手続きに行ったのだが、未納があつて(満額)の国民年金を受給できそうにない。なんとかしたいのですが…

お答え します

受給権発生(納付300月未満のかた)のための任意継続の場合は70歳、満額のための任意継続の場合は65歳(基礎年金を受給していないかた)が対象です。個人により条件が異なりますので、ご相談ください。

質問 5

障害年金2級を受給していたが、別の病気が併発し(病状が重くなり)動けなくなりました。なんとかならないか。

お答え します

その病気がどの程度であるのか確認させていただいて判断することになります。また、同じ病気が重くなって動けなくなりました場合なども同じです。なる、ならないにかかわらず、まずは相談してください。

質問 6

年金請求書に「住民票コード」を記入する箇所があるが。

お答え します

住民票コードは平成14年8月に施行され、10月に在住者全員に送付しています。必要なかたは、なぜ必要なのか確認できる資料(年金請求書など)及び本人を確認できる物(免許証など)を持参し、戸籍年金係までおいでください。なお、年金の現況届が来た場合、住民票コードは必ずしも必要ではありません。そのまま住所とお名前を記入しお出しただいてもかまいません。ただし、質問2と同じく、変更届が必要な場合もあります。

国民年金の納付が困難な場合は 免除制度 をご利用ください

平成19年度分の国民年金免除申請はお済みですか。所得が少ないなどの理由で国民年金保険料の納付が困難な場合は、免除制度をご利用ください。

平成19年度承認の場合

申請免除の種類	納付する額	年金額の計算 (全額納付したときと比較した場合)
全額免除	0円	3分の1
4分の3免除	3,530円	2分の1
半額免除	7,050円	3分の2
4分の1免除	10,580円	6分の5

※申請者ご本人のほか、配偶者及び世帯主のかたも所得基準の範囲内である必要があります。
※保険料の一部が免除承認された場合は、残りの保険料を納付しないと未納と同じになり、受給資格・年金額ともに反映されません。承認されたら必ず保険料を納めましょう。

平成19年度

「移動年金相談日」のごあんない

〈相談日〉

	11月 28日 (水)
	12月 26日 (水)
平成20年	1月 30日 (水)
	2月 27日 (水)
	3月 26日 (水)

- 受付時間 午前9時30分～11時30分
午後1時～1時30分
- 開始時刻 午前10時～、午後1時～
- 会場 中央公民館第1・2研修室
※会場は都合により、館内別室になる場合があります。ロビーの案内板をご確認ください。
- 内容 年金のことならなんでも
- 主催 米沢社会保険事務所
(☎0238-22-4220)

国民年金のお問い合わせは
町民税務課戸籍年金係
(☎85-6129)まで

保険料追納のおすすめ

免除・若年者納付猶予・学生納付特例の承認を受けた期間の保険料は、10年以内であればさかのぼって納めることができる追納制度があります。年金を満額に近づけるために、追納をお勧めします。社会保険事務所まで申し込んでください。



(平成16年度分以前の保険料に加算額が上乗せされています。)

平成19年度の1カ月分の追納保険料額

	全額免除	半額免除
平成9年度分	16,550円	—
平成10年度分	16,310円	—
平成11年度分	15,680円	—
平成12年度分	15,070円	—
平成13年度分	14,500円	—
平成14年度分	13,940円	6,970円
平成15年度分	13,730円	6,860円
平成16年度分	13,540円	6,770円
平成17年度分	13,580円	6,790円
平成18年度分	13,860円	6,930円

万が一の備えのために 白鷹町総合防災訓練



10月21日、町総合防災訓練が行われました。今年は鷹山小学校が主会場で、大地震や豪雨で災害が発生したことを想定し、避難・負傷者搬送訓練、初期消火訓練などが行われ、小学生や地域のかたがたが真剣に取り組みました。地元消防団のきびきびした消火活動やサンシャインバイク隊の物資搬送など、勇敢な姿も披露されました。起きないことを願う災害ですが、地域住民が防災意識を持って過ごしたいものです。

白鷹学講座パート4「歴史に学ぶまちづくり」 童門冬二講演会



10月21日、パワーセンターで、作家・童門冬二さんの講演会が行われました。財政再建のために目安箱を設置した徳川吉宗や三位一体の改革を行った上杉鷹山の改革について説明。童門さんは「まちづくりは人びとの心を育てる。白鷹町の変わらない高い品質を大事にし、人びとが持つ個性を生かし、子どもたちのためを思ったまちづくりをしてほしい」と語りました。この講演会は宝くじの収益金からの助成事業です。

芸術文化の「実り」の秋 第37回白鷹町芸術祭



10月27日から11月4日まで、中央公民館で、町芸術祭が開催されました。町芸術文化協会所属の27団体や一般のかたがたが参加し、展示や発表を行いました。27日には、鷹山小、蚕桑小、東中、荒砥高校の合唱・演奏が行われ、訪れた皆さんは児童生徒の堂々とした発表に拍手を送っていました。会場には写真や絵、華道、書道なども展示。子どもからお年寄りまで、日ごろの心のこもった活動を感じることができました。

白鷹町こぶし会赤十字奉仕団交流訓練 荒砥高校生が炊き出し訓練



10月12日、荒砥高校福祉コースの3年生16人が炊き出し訓練を行いました。災害などの緊急時に必要となる知識や救急法の地域への普及を目的に、白鷹町こぶし会赤十字奉仕団が協力により行ったものです。訓練では、こぶし会のメンバーの指導のもと、生徒の皆さんが無洗米をハイゼックスという炊飯袋で炊き、おにぎりをつくりました。また、日本赤十字社山形県支部の講師からボランティアについて学びました。

北海道・東北民俗芸能大会に 畔藤田植踊り保存会が出場

10月21日、北海道江別市で、第49回北海道・東北ブロック民俗芸能大会が開催されました。これは、北海道や東北各地に伝承されている民俗芸能が一堂に会し、舞台を披露する大会で、ふるさとの貴重な宝として関心を持ち、次の時代に受け継ぐという意識を高めていくねらいもあります。

今回は10団体によりそれぞれの民俗芸能が披露され、山形県代表として、畔藤田植踊り保存会（会長 中村栄一さん）が出場しました。

これほど規模の大きい大会で踊るのは初めてで、保存会の皆さんはとても緊張していたようです。この経験を生かし、さらに踊りに磨きをかけていきたいとのことでした。主催者から感謝状が授与されました。





可能性と魅力いっぱい
の赤
紅花セミナー in 白鷹

10月28日、パワーセンターで、紅花セミナーが行われました。紅花の生産拡大などを目的に、置賜総合支庁と白鷹町が主催。講演会では、株式会社伊勢半本店の小山智子さんが、紅の伝統歴史や新しい取り組みを紹介しながら「山形県の最上紅花は非常に質が高い。だからこそ、純度の高い紅ができるのです」と講演しました。また、紅花栽培のポイントも研修。紅花の魅力と地域づくりの資源として理解を深めました。



子どもたちの夢を乗せ
フラワー長井線まつり

10月21日、荒砥駅などで、フラワー長井線まつりが開催されました。日ごろの長井線利用への感謝祭として、多彩なイベントが行われました。今年は、ひがしね保育園園児のかわいらしいよさこいソーランやバルーンも行われ、訪れた人たちは目を細めていました。恒例のミニSLも子どもたちに大人気でした。長井線にさらに興味を持ってもらおうというこの企画、皆さんもプラス年1回、長井線に乗りませんか。



農地・水・環境保全向上対策
蚕桑地域保全協議会の生き物調査

10月18日、東横田尻地区で、水路の生き物調査が行われました。今年度から各地で行われている農地・水・環境保全向上対策の農村環境向上活動として、蚕桑地域保全協議会が実施。今回は地元の小学生も参加し、田んぼ沿いの水路に仕掛けた網に掛かったウグイやオイカワなどの生き物を観察しました。参加者は見慣れた水路にも、たくさんの生き物が生息していることを知り、自然環境の保全の大切さを再確認しました。



鮎貝小学校福祉講演会
武田英司氏盲導犬ウラル号講演会

10月17日、鮎貝小学校で、福祉教育の一環の福祉講演会が行われました。講師の武田さんは30歳のときに失明し、平成4年から2頭の盲導犬と行動を共にしてきました。講演会の冒頭、児童の代表4人が、ウラル号に引かれて目隠しの歩行を体験しました。武田さんは「盲導犬が強く生きることを教えてくれた。障がい者にやさしい社会のために、児童の皆さんもぜひ福祉のことに興味を持ってください」と話しました。



☆区間新記録
第2区 鈴木亮太（十王）
12分48秒

1位	十王	2時間30分40秒
2位	荒砥A	2時間31分16秒
3位	鷹山	2時間33分02秒
4位	鮎貝	2時間34分35秒
5位	蚕桑A	2時間35分23秒
6位	東根	2時間35分50秒
7位	蚕桑B	2時間52分23秒
8位	荒砥B	2時間54分07秒

十王チームが初優勝

白鷹町誕生53周年記念
地区対抗駅伝競走大会
10月7日開催

法務大臣感謝状を受賞

梅津一郎さん（鮎貝）



衣袋庄三郎さん（畔藤）



このたびは人権擁護委員を退任されたお二人は、長年にわたり、さまざまな活動を通して地域の人権啓発活動を実践されてきました。その功績により、法務大臣から感謝状が贈呈されました。

●10月1日付けで人権擁護委員に委嘱されました
小口豊吉さん（鮎貝）
小形綾子さん（畔藤）

**大瀧勇一さん（山口）と
大木克己さん（畔藤）が
農林水産大臣感謝状を受賞**

この賞は、農業経営統計調査など農林統計調査員として従事されたかたに、その功績を称え感謝状を授与するものです。

お二人は、長年にわたり農業経営統計調査に協力されたことが評価され、このたびの受賞となりました。

大瀧勇一さん（山口）



大木克己さん（畔藤）



荒砥駅前交流施設資料館

展示品を模様替えしました



**地域の食材で子どもたちもすくすく！
白鷹FOOD（風土）恵みの日**

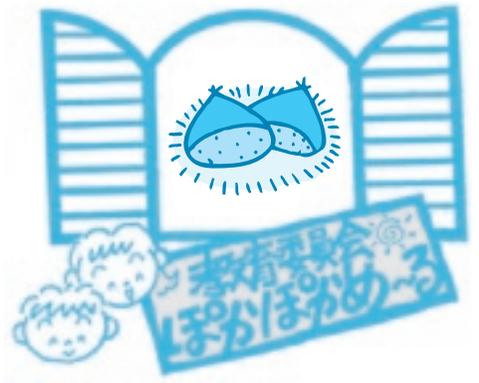
10月25日、すべて白鷹産の食材を使った給食が町内の全小中学校で提供されました。

この日は「白鷹FOOD（風土）恵みの日」。豊かな農産物を生み出す白鷹の気候と風土の恵み、生産に携わる人びとに感謝しようと「食の教育年間計画」の中に毎年盛り込んでいるもので、子どもたちの郷土愛を育み、地産地消への取り組みを進めることも目的としています。



この日の献立は、ごはん、牛肉とごぼうの炒り煮、のどか村のおみ漬け、いも煮、白鷹のりんご、牛乳。炒り煮とも煮に使われた牛肉も白鷹育ちの米沢牛。子どもたちに安心安全でおいしい牛肉を食べてほしいと、町内の米沢牛生産者団体からの支援もいただきました。また、共同調理場の栄養士さんが、生産者一人ひとりの思いやメッセージを紹介した「ちようりじょうゆうびん」をつくり、子どもたちに郷土の食の大切さを伝えました。

この日は、町の農業委員会農振部会員7人と教育委員4人が、鷹山小学校の子どもたちの授業や給食の準備風景を視察し、同じ給食を試食。その後、これからの学校給食や町内産の食材の利用などについて意見交換が行われました。地域の風土、安心安全な食、それを担う人びと。すべてが子どもたちの健やかな成長を見守り続けます。



地元の食文化を子どもたちに伝えたい

郷土食伝承事業

10月24日、スキーセンターで、荒砥小学校6年生が郷土料理を堪能しました。

これは、「白鷹町食の文化街道推進会議（会長 佐藤洋子さん）」が、平成16年度「食ア・メニティ・コンテスト」優秀賞受賞を契機に、郷土の豊かな食文化を伝えたいと教育委員会に働きかけ、始まったものです。3年目となる今年も、町内小学校の6年生計170人が対象で、それぞれの会場に分かれて地元産の食材をふんだんに取り入れた料理を楽しみました。

食の文化街道推進会議 加入団体
ぬくもりの館姫城
いきいき深山郷のどか村
白鷹紅の花を咲かせる会
十王百笑の会
十二の桜会
どりいむ農園直売所
まあ・どんな会
JAしらたか愛菜館
白鷹町そばの里づくり振興会
笠松ロマン館

この日は朝から、中山地区の「まあ・どんな会」と十王さんに郷土料理を準備していただきました。大きな実の入った栗ごはんや季節の野菜たっぷりのいも煮、ひやしる、大根煮のあんかけなどが振舞われました。栗ごはんは「とてもおいしい」と大好評で、いも煮はたくさんのお子さんがかわりをしました。ようやく紅葉の始まったスキー場の美しい風景も、児童たちの食欲を後押ししたようです。

どの会場でも、児童たちは使われた地元産の食材の豊かさに驚き、さらに地元で伝わる食のお話をお聞きし、地域のかたがたとの交流もできたひとときでした。



白鷹町教育相談活動・教育相談員の紹介

教育相談員

教育委員会では、不登校生徒や不適応生徒が増加しつつある現状をふまえ、平吹千壽・丸川恵子両先生に教育相談員を委嘱し、教育相談活動を行っています。



○平吹千壽さん
前歴 前西中学校長
お住まい 白鷹町浅立
教育相談員歴 1年目

教育相談活動

○不登校や不適応などの課題を抱えている児童生徒や保護者との教育相談を行っています。

○毎週木曜日に荒砥地区公民館で適応教室を開いています。



○丸川恵子さん
前歴 前中山小学校校長
お住まい 白鷹町横田尻
教育相談員歴 1年目

元気に登校できること、また楽しい学校生活を送ることができることがわたしたちの願いです。

今後とも、一人ひとりきめ細やかな対応をしていきます。子育てに悩んでいる保護者のかたからの相談も承っております。

■問い合わせ 教育委員会
学校教育係（☎85-6144）

運動



町の健康増進計画「元氣ニコニコしらたか21」では、若さを保ち元気に暮らすために、生活の中に上手に運動を取り入れ楽しみを持って続けることを進めています。キーワードは「楽しく」と「継続」です。

だれにでも気軽に始められる軽スポーツは、体力維持・増進だけでなく、人と人とのふれあいや楽しい会話によって、心の健康、ストレス解消にもおおいに効果があります。生活に運動を取り入れて、仲間と一緒に大声で笑いながら体を動かしましょう。一週間に1～2回、運動を楽しむ暮らしを目指して、体を動かしたいものです。

グラウンドゴルフはゴルフをアレンジしたスポーツで、生涯スポーツ事業の一環として誕生しました。

いつでも、だれでも、どこでものスローガンのもと、幅広く全国に普及し、子どもからお年寄りまで愛され、愛好者に親しまれています。

わたしがグラウンドゴルフを始めて15年ほどになります。わたしたちの練習は、毎週日曜日午前6時から9時まで、町の健康福祉センター前の健康広場（常設8ホール）と長井市太陽広場で、それぞれ1週ごと交互に練習を行っています。メンバーは町協会員、会社の仲間など年齢もさまざままで、終了後は持ち寄りのお茶菓子で和気あいあいと語り合い、お茶を飲みます。

大会参加は年10回ほどで、県外の大会にも参加します。中でも、秋田県南部中平林グラウンドゴルフ大会は全国から1200人以上の選手が集

元氣な60代として、今グラウンドゴルフを楽しんでいます

報告者 白鷹町グラウンド・ゴルフ協会 会長 関 英男

まります。また、奥州サーキットグラウンドゴルフ大会は2日間で96ホールを回る、とても大きく大きな大会です。町からは、7～8人参加します。一泊のツアーは夜もおおいに盛り上がりります。大会に参加すると地元の人たちとの交流もあり、楽しさが倍増します。楽しさがあるがゆえ、

次の大会にも意欲がわき、「またこの大会に参加すっぺ」「今度あそこの大会さ行つてみねが」など、楽しく愉快に元気に心が癒されます。

今や、人生80年代を迎え、町民の皆さん、元気に楽しくスポーツをやるうではありませんか。

◆日本グラウンド・ゴルフ協会標語・川柳コンクールより

- ・ 定年後、散歩で出会ったグラウンドゴルフ「筋が良いね」にその気で励む
- ・ 妻に負け、今日の晩酌、少し増え



健康のひろば

運動を楽しみましょう！

適度な運動は体の新陳代謝を高め、余分なエネルギーの燃焼に役立ち、筋力などの体力の維持増進、心身のストレス発散に大いに役立ちます。

車社会の到来など社会環境の変化で、運動不足を感じて「運動したい」と考えているは多いと思います。仲間と楽しく運動しましょう。

☆楽しく続ける運動習慣のすすめ

○どんな運動をするの

激しい運動ではなく、運動中に話ができる程度の運動

*例 ウォーキング、スイミング、軽いジョギングなど。最近、パークゴルフやグラウンドゴルフ、ヨガ、フラダンス、太極拳を楽しむ人も増えています。

○いつ運動するの

血糖値の高い人は食後30分～1時間後。朝、運動する場合は必ず水分を取ってからにしましょう。

○どれくらいしたらいいの

頻度は週1～2回、1回30分～1時間程度

○運動中に気をつけること

運動の前後に必ず準備体操、整理体操を。にこにこペースでできる強度にしましょう。

☆運動始める前に必ず健診を受け、主治医に相談しましょう。



“元氣ニコニコしらたか21”を町民と行政が協働で推進しています！（元氣ニコニコ推進会議）



おしごと

3歳男「〇〇先生って大変だね」
保育士「なんで？」
3歳男「だって いっぱい汗が
いてるもん」

変身マン

3歳「雲ってヘンシンすんなあ
ぜ」
保育士「どうして？」
3歳「ほだてよ 〇〇が歩くと
付いてくるし、いろんな形
にヘンシンするんだもの」



介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センター TEL86-0112

川崎幸クリニックス院長・杉山
孝博さんの「上手な介護の12
カ条」を紹介しています。

第9条「借りる手は、多いほど楽」

Kさんは、床ずれがあり、
膀胱に管を入れていて認知症
のある95歳の実母を、近所の
人たちの手を積極的に借りな
がら、上手にみていました。
脊髄損傷により四肢麻痺にな
った夫と慢性関節リウマチの
ため車椅子生活の妻という夫
婦は、往診・訪問看護、ヘル
パー派遣などを利用していま
二人暮らしの生活を続けていま
した。Uさん、Tさん姉妹は、
アルツハイマー病のお母さん
を16年間も協力し合って介護
し続けています。

その一方で、子どもは何人
もいるけれど別居していて、
だれも面倒をみてくれないと
こぼす老夫婦、兄弟は勝手な
ことを言うばかりで手を貸し

てくれないと嘆く人、子ども
やヘルパー、近所の人の手を
借りようとせず過労で倒れそ
うになっても一人でがんばり
続けている人などがいます。
2つのグループの違いはどこ
から来るのでしょうか。

どのような援助（身内の援
助、福祉制度によるもの）で
も、初めて受ける場合ほとん
どの人は「心理的ハードル」
を感じます。遠慮、気兼ね、
生理的な拒絶により、受け入
れようとしないのです。これ
では援助したい人がいても、
制度が充実しても介護負担の
軽減に結びつきません。援助
の手をたくさんつくるとも
に、それを気軽に気持ち良く
利用できるような雰囲気をつ
くり出すことが重要です。「直
接お返しできなくても、困っ
ている別の人を助けることが
お返しになるのだ」「たとえお
返しできなくても、わたしが
積極的に利用することは他の
人が利用しやすくなるのだ」
と考えてみませんか。だれも
助けてくれないと嘆かないで、
自分の周りを見て利用できる
ものは最大限利用し、長続き
する介護を心がけましょう。

「町報川柳」 愛 高橋 白兔 選

佳作	苦勞して咲かせた花だ愛の花	高玉	金田	コト
〃	愛情で育てた花は枯れませぬ	十王	志鎌	はる糸
〃	体罰に愛情込めたよき時代	鮎貝	植木	英夫
〃	無口でも旅の土産に愛の箱	山口	石川与次衛門	
〃	初孫は家族の愛をひとり占め	滝野	海老名達夫	
〃	趣味仲間歳ごと愛着深くなり	鮎貝	横沢	直太
〃	愛込めた実りの秋を満喫し	十王	川部	隆雄
〃	今にして思えばあれが母の愛	細野	海老名	きち
〃	愛の杖夫婦で支え共白髪	高岡	須貝	昭吾
〃	愛妻の毒舌ならば聞いてやる	高岡	安部	柳子
〃	古びても指輪に込めた永久の愛	荒砥甲	五十野	かおる
〃	愛らしい孫に乳房を求められ	山口	渡部	喜美子
秀逸	小うるさい父の愛だと今思う	高玉	片山	時美
〃	愛あれば怖いものなど無いです	世田谷	遠藤	八重
〃	母の愛いっぱい詰めて秋の便	十王	鈴木	しげ
〃	千の風吹けば愛しい子らの声	畔藤	川井	千代
〃	愛の花ささげる人もなく孤独	浅立	梅津	たつ糸
〃	手術理に愛情たつぷり自家野菜	佐野原	五十風	あきよ
〃	宝物無償の愛に華がある	横田尻	金田	れん
〃	無学でも人の道説く母の愛	荒砥甲	井澤	芙佐子
〃	家族愛笑顔でつなぐ血の絆	高玉	高橋	朝子
〃	金婚を祝う絆の夫婦愛	畔藤	梅津	いと
五客	太い指一途に土を愛した掌	高岡	長岡	みち子
〃	傷心をいやす大きな父の愛	荒砥乙	大滝	栄子
〃	人生は愛ひと筋のいばら道	浅立	小形	義三
〃	老夫婦愛する山河我が裾	鮎貝	五十野	忍
〃	一発を喰らって悟る父の愛	浅立	高橋	とみ
〃	逆境も絆で耐えた夫婦愛	畔藤	梅津	とも
〃	人生の幸せ愛で締めくくる	荒砥甲	横山	陽子
天位	荒れた手が土の命を愛おしむ			白兔
軸	すばらしい愛が板の中にある			
はがきに三句	白鷹町荒砥乙四二八―二	高橋	白兔	宛



役場は ☎85-2111

家庭教育支援総合推進事業

手づくり小物づくり講座

日ごろの子育てに関する悩みなど、おしゃべりしながら小さなかわいい小物をちくちく手づくりしてみませんか。
▼いつ 12月8日(土)・15日(土) 午後1時〜3時(2回で1つの作品を作成)
▼どこで 中央公民館
▼対象 町内在住で、小さいお子さんのいる家庭のかた
▼定員 20人(申込先着順)

▼参加費 1000円(材料代)
▼持ち物 ソーイングセット
■問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係 (☎85-6147)

「教育旅行」研修会

白鷹らしい観光交流の受入態勢づくり研修の第2段として、中学生たちが地域の暮らしを体験して学習する修学旅行「教育旅行」をテーマに研修します。
▼いつ 11月22日(木) 午後1時30分〜4時
▼どこで 中央公民館3階大会議室
▼内容 ①観光交流の動向及び教育旅行の現状について 講師 山形県観光物産協会 担当者 ②教育旅行受入の現状と課題 講師 伊藤香さん(よねおりかんこうセンター営業プロックマネージャー)
■問い合わせ 産業振興課 (☎85-6126)

フラワー長井線「サント特急」

フィンランドから本物のサントクロースが長井線にやっ

てきます。サントと交流するチャンス。当日フラワー長井線では臨時列車「サント特急」を運行し、特別に列車の中や駅も飾りつけます。
▼いつ 12月2日(日)
▼参加費 親子1組2000円(大人1人と小学生以下の子ども2人まで)
▼参加特典 ①フラワー長井線一日乗り放題付
②「サント特急」乗車券代込
③本物のサントとの記念写真(カメラはご持参ください)
④サントクロースからのメッセージカード
⑤お菓子のプレゼント
▼切符 先着100組限定(売り切れしだい募集終了)
*サント特急は完全前売り制で、当日は購入できません。
▼購入場所 荒砥駅、長井駅、赤湯駅西口
▼行程 ①白鷹方面からの参加者は定期列車をご利用ください。
*荒砥駅発(午後4時3分) ↓長井駅着(午後4時25分)
②長井駅でのクリスマスイベントに参加
③「サント特急」に乗車
*長井駅発(午後5時48分)

しらたかのそば道場
地元の酒蔵・加茂川酒造と町そばの里づくり振興会が、酒蔵から「隠れ蕎麦屋の里」を発信します。
▼いつ 11月24日(土) 昼12時〜午後3時
▼どこで 加茂川酒造酒蔵
▼内容 ①新酒しぼり体験 ②新そば打ち体験 ③新酒試飲コーナー ④酒とそばと馬刺しの味のハーモニー体験
▼参加人数 先着100人
▼参加費 1000円
▼締め切り 11月20日(火)
■問い合わせ 加茂川酒造 (☎85-3151)

白樫の木コンサート

しあわせな時間
▼いつ 11月16日(金) 午後

7時〜(午後6時45分開場)
▼どこで 白樫の家(鮎貝・梅津一郎宅)
▼演奏曲 愛の小径、クロリスへ、屋根の上の空、ペチカ
▼出演者 鈴木美紀子さん(ソプラノ)・梅津樹子さん(伴奏)
▼入場料 2000円
▼定員 30人
■申込・問い合わせ 梅津一郎 (☎85-4450)

食育シンポジウム

▼いつ 12月1日(土) 午後1時〜4時
▼どこで 川西町フレンドリープラザ
▼内容 ①講演「見直そう やまがたの食」 講師 藤ジニーさん(銀山温泉旅館藤屋女将) ②パネルディスカッション「育てよう 地域の食卓」 ③食の応援団各団体の食育活動パネル展示 ④地産地消食材、物産品販売 ※託児サービスの希望者は、11月22日(木)まで要申込。
■問い合わせ 置賜保健所地域保健予防課 (☎0238-22-3004)

11月18日モンテディオホーム 最終戦は「シニア応援デー」

県内に在住の60歳以上のかたをホームゲーム最終戦に無料でご招待します。

▼対象試合 11月18日(日)
午後2時キックオフの水戸ホーリーホック戦

▼会場 NDソフトスタジアム山形(開門は正午)

▼申込方法 試合当日、総合案内脇のテントにて、年齢を証明できる免許証や保険証など提示し、名前を登録してください。

■問い合わせ 社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会モンテディオ山形(☎0231-63519290)

よねようまつり2007

▼いつ 11月23日(金)

午前9時～昼12時

▼どこで 県立米沢養護学校

▼内容

① 中学部、高等部、訪問教育、やまなみ学園分教室の作業学習で制作した製品販売(木工製品、布瀬遺品、紙製品、陶器、ハーブ石けんなど)

② 小学部児童の活動展示

③ 美術作品などの展示

● 第2回地域議員協議会 地元議員による地域の課題や施策を審議する協議会です。

▼いつ 11月22日(木)午後1時～

▼どこで 置賜総合支庁西庁舎講堂

※傍聴をご希望のかたは、当日会場でお申し込みください。

■問い合わせ 県議会事務局政策調査室(☎0231-63012846)

④ バザー・喫茶など
■問い合わせ 山形県立米沢養護学校(☎0238-3816101)



認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、偏見を持たずに、自分のできる範囲で認知症の人や家族を応援するのが認知症サポーターです。認知症の人や家族の気持ちを理解するように努める、商店・交通機関・働く場で、できる範囲の手助けをするなど、いろいろなかわり方があります。

▼いつ 11月18日(日)

午後1時30分～3時

▼どこで 健康福祉センター

すこやかホール

▼講師 小松悦子さん(グループホームリバーヒル長井施設長)

※先着20人

▼申込・問い合わせ 健康福祉課 地域包括支援センター

(☎86-0112)

▼募集期間 11月中旬以降

▼入居可能日 12月中旬以降

▼募集期間 11月12日(月)～

「若人交流会」女性企画委員を募集します

町では、男女の出会いの場を定期的に設けていきます。その企画を行うメンバーとして、20代から40代の女性の企画委員(ボランティア)を募集します。既婚未婚は問いません。ぜひご応募ください。

▼締め切り 12月10日(月)

▼連絡先・問い合わせ 産業振興課商工振興係(☎85-6136)

▼募集戸数 一般用1戸(木造平屋・一戸建)

▼間取り 3DK(8+8+6畳十台所+浴室)

▼家賃 月額1万9600円(4万3200円(所得額などにより家賃が異なります))

▼敷金 家賃の3カ月分

▼入居資格 住宅困窮者で、入居する世帯の収入が公営住宅法の基準以下で、同居する親族がいるかた

▼入居可能日 12月中旬以降

▼募集期間 11月12日(月)～

隠れ蕎麦屋の里しらたか

2007年産新そばがついに登場!

新そばの季節到来です。

今年も二つの地域からそばまつりの便りが届きました。白鷹の隠れそば職人たちが、力と心を込めてそばを打ちます。それぞれの個性あるそばを2週続けて味わってください。

秋の感謝祭のどか村そばまつり

今年もおいしいそばができました。のどか村から感謝を込めて。ぜひおいでください。

●いつ 11月24日(土)～25日(日)

午前11時～午後3時

●どこで いきいき深山郷のどか村

●料金 手打ちそば食べ放題1200円(漬物・煮物付き)

■問い合わせ

いきいき深山郷のどか村(☎85-0380)

しらたか滝野そばまつり

旧校舎の趣あるたたずまいに浸りながら、地元のそば打ち名人のそばをご賞味ください。

●いつ 11月18日(日)

午前11時～午後3時

●どこで 滝野交流館(旧滝野小学校)

●料金 一皿500円

*当日は秋野菜の大量直売もあります。

■問い合わせ

産業振興課/斎藤(☎85-6136)



ご家族連れで来て
おごやえ

22日(木)

▼申込方法 建設水道課へご連絡ください。なお、その際に源泉徴収票などの所得がわかるものをご準備ください。
■問い合わせ 建設水道課管理係(☎85-6140)

パソコン講習会

【電子メール基礎】

▼いつ 11月20日(火) 午後6時30分～9時30分

▼対象 文字入力できるかた

▼内容 基本的な文章入力や写真・絵などを添付してインターネット上で手紙のやりとりを学習します。

▼テキスト代 1050円

【ワード2003基礎】

▼いつ 11月27日(火)、29日(木)、12月1日(土) 午後7時～9時

▼対象 文字入力できるかた

▼内容 基本的な文書の作成から表現力豊かな文書編集、印刷や表の作成、編集、図形を盛り込んだ文書作成などを学習します。

▼テキスト代 2100円

●どちらも

▼会場 町総合情報センター

▼受講料 無料

※受講途中、退席されてもテキスト等の廃棄処理を行います。

キスト代は返金できません。

■申込・問い合わせ パワーセンター(☎86-0001 または☎86-0151)

防衛省・自衛官募集

▼募集要員

- ①二等陸・海・空士
- ②自衛隊生徒

▼応募資格

- ①18歳～27歳未満のかた
- ②15歳～17歳未満のかた

▼試験日

- ①12月2日(日)
- ②平成20年1月12日(土)

▼締め切り

①11月27日(火)

②平成20年1月8日(火)

■問い合わせ 自衛隊米沢地域事務所(☎0238-2310011)



廃プラ・不用農薬廃棄処分の実施のお知らせ

【農業用廃プラスチックの廃棄処分】

農業用ビニール・ポリ・マルチ等の廃棄処理を行います。

処分の必要なかたは事前にお申し込みのうえ、当日会場に持参してください。

▼いつ 11月16日(金) 午前9時30分～午後3時30分

▼どこで J A荒砥米倉庫

▼処理料金 バラ持ち込みは1キログラム当り45円(税別)

▼申込方法 事前にJ A各支店へ申し込みください。

※事前に指定専用処理袋をJ Aグリーンセンターから購入し、持ち込むこともできます。

【不用農薬の廃棄処分】

登録執行や期限切れ、または今後使用する見込みのない農薬の処分を行います。処分に困っているかたは事前にお申し込みください。

▼いつ 11月17日(土)

午前9時～11時

▼どこで J A白鷹グリーンセンター前広場

▼廃棄料金 1キログラム当り160円(税込)

▼申し込み先期限等 実施日3日前までに、印鑑持参のうえJ A各支店へ申し込みください(期限厳守)。

※粉粒剤・乳液剤・水和剤に仕分けして搬入をお願いします。

▼どちらも詳細は、J Aおき

たま農協白鷹支店へ(☎85-2121)

若年者雇用研修会

▼いつ 11月20日(火)

午後3時～5時

▼どこで タスパークホテル(長井市)

▼内容

①講演「若年者就労定着の実態と今後の課題」

②「県内企業における若年者就労定着促進実態調査」に基づいた講演を行います。

③デイスカッション「どう活かす?! 西置賜の若き戦力」

④企業・関係団体が協力し就業定着率を上げ、効率的に人材育成を行うために、取組事例の紹介や意見交換を行います。

■申込・問い合わせ ハローワーク長井/土屋(☎84-8609)

共済制度のご案内

【小規模企業共済制度】

個人事業主または会社等の役員のかたが事業をやめたり退職した場合に、生活の安定や事業の再建を行うための資金をあらかじめ準備しておく国がつくった制度です。

【経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済制度)】

取引先の突然の倒産が原因で、経営悪化の危機に直面してしまったときに資金を借り入れることができる国がつくった制度です。

■詳しい内容の問い合わせと加入申込は、商工会、青色申告会、金融機関の本支店の窓口で。

犯罪被害で悩んでいませんか

【社団法人やまがた被害者支援センター】

犯罪や交通事故に遭った被害者とその家族のための支援団体です。

▼支援内容 電話相談、面接相談、直接的支援活動など

※直接的支援活動とは、被害に遭った家族への支援として、自宅訪問支援、情報の提供、病院・警察署・検察庁・裁判所などへの付き添いなどです。

▼相談用電話 ☎023-64217830

▼相談時間 月～金曜日の午前10時～午後4時

【警察安全相談】

▼相談用電話 ☎023-64219110

四季の郷駅開業記念 フェスティバル

新駅「四季の郷駅」が10月13日にオープンしました。当日は、フラワー長井線の到着とともに、式典が行われました。式典では、鮎貝八幡宮の獅子舞が奉納され、地元獅子の勇壮な舞いに人びとは見入っていました。新駅開業を記念した臨時トロッコ列車「四季の郷号」が走り、日の光の差し込む列車内では、テーブルを囲んで笑顔で団らんする家族連れの様子が見られました。

夜は「きゃんどうde ないと！」が行われ、四季の郷は明るいうそくで彩られました。きゃんどうあ〜とコンテストやおやじたちのミニライブが行われ、訪れた人びとは灯と音楽に包まれ、秋の夜長を楽しみました。



▲トロッコ列車「四季の郷号」。秋の風浴びて気持ち良かった！



▲テープカットで駅開業。



◀鮎貝八幡宮獅子舞の奉納。四季の郷駅前には、終日たくさんの人びとでにぎわいました。

▼商工会を中心とした「ろうそく市場」には、楽しい売店が並び、こんな体験テントも。



▲記念の餅つき。お餅は来場した皆さんに振る舞われました。



▲白鷹の伝統芸能が披露されました。(畔藤田植踊り)



▲▼四季の郷駅開業記念の田楽。

夜には火が入りこんなにきれいに。

きゃんどうde ないと！



▲茶封筒を使ったキツネ。温かいぎつね色でした。紙面でお伝えできないのが残念です。



▲10年後、四季の郷には温かい家庭がいっぱい。願いをロウソクに託します。



◀あ、流れ星！いいえ、これもキャンドルアートです。



▲ミニライブも熱く盛り上がりました。



▲細かい工夫がいっぱいで、人びとの目を楽ませ、そして心を温かくしてくれました。



お空から見えるかな？この光！



戸籍の窓

●10月1日▶10月31日

ご結婚おめでとう

氏名	住所
大宮智和 小形由梨 佐竹充宏 菊地晴美 須藤陽介 村上市夏織 土屋和彦 丹野郁彦 沼沢信正 山口智恵子	野王市乙井市王井市立市陽市 滝十荒長十長十山浅南

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
鮎貝	後藤 元陽子	誠優
鮎貝	梅津 健美	光
荒砥甲	奥山 豊子	幹
深山	岩澤 広子	拓
高玉	薬品 一織	遼
十王	高山 繁子	慶
荒砥乙	小方 憲淳	華
山口	樋口 竜	巧
鮎貝	黒澤 美紀	龍斗

おくやみ

住所	氏名	年齢
高岡	村上 長子	59
十王	松野 利久	73
横田尻	洪谷 利久	77
横田尻	沖田 みつ	88
荒砥乙	工藤 和	79
山口	石井 吉郎	81
荒砥甲	菅原 キミエ	78
横田尻	鈴木 みどり	83
荒砥乙	打田 要一	76
荒砥甲	大瀧 よそ	84
浅立	沼沢 伊静	90
荒砥乙	佐竹 やす	94
浅立	高橋 與右衛門	93
畔藤	菅原 一男	56
荒砥甲	宮城 孝三郎	80
高岡	須貝 清一	79
鮎貝	加藤 秀雄	87

約1カ月前であろうか。パラグライダースクール校長・植木さんと山口区長の中川さんが訪ねてこられた。パラグライダーの飛行を西山からも行いたいとのことである。

パラグライダーの飛行地は現在白鷹山頂にあり、そこからの飛行は高さや飛行地形、上昇気流など、県内はもちろん、全国有数との評価のもとに、既に平成13(2001)年に全国選手権を行っている。パラグライダー

今、寒さとともに秋色が深まる。11月に入り、フラワー長井線に開業した「四季の郷駅」に降りてみた。そこに立つと、最上川の堤防が間近に、そして荒砥・東根の方向が見え、その後方に白鷹山と東の山並みが続く。そしてホームで向きを変えると、鮎貝の街・蚕桑の方向が見え、その借景のように西山の連山が迫ってくる。

町長随想

72

『空の道』

白鷹山は置賜盆地と村山盆地の結節点にあり、上昇気流が極めて多いのだという。ただ、太陽は白鷹山側から昇り、西山に没す。従って、西側(西山や山里)は早くから太陽の照射を受けるが、白鷹山の麓は遅れて照射される。午前中、白鷹山では上昇気流をとらえるのが難しい

話である。まず試験飛行を行い、そして遅れてからの飛行は白鷹山から、さらにお互いの上昇気流に乗れば、まさに置賜盆地の長いコースが可能となる。日本の多くの山地を見てきたが、このような地形・自然条件を持つところは日本のどこにもないという。ここはパラグライダーにとって、日本で最適地だとの話である。

1は上昇気流を利用して飛行する。そして上昇気流とは、太陽の照射によって地表の温度が上がり気流が上空に上ることであるが、上空に行くほど拡大する。パラグライダーはそういう。気流をうまくつかんで飛行を続ける。パラグライダーにとって上昇気流とは「空の道」でもあるし、「空の広場」ともいえる。

場合がある。その点、西山は朝早くから太陽の照射を受け、早くから上昇気流が発生する。西山は南北に長い連山であり、盆地からこの高さのある連山は全国でもまれであるという。この西山山頂の一点から飛ばせば、山の連なりに漂う気流に乗って飛行できる。調整を取りながら朝から飛行を行う場合は西山か

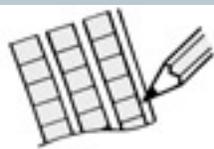
たい。飛行地点の設置は、自分たちの仲間で成し遂げたい。そこまでの道は、山口地区から通じる道を利用していただき、自然への影響はない。試験飛行の結果コースを設定し、そして世界選手権を目指したいと言う。また中川区長さんからは、地域づくりとしても、交流の拡大の面からも良いことだ。ただ地域の人びととしっかりとした信頼の中で、お互い向上できるよう進めていく必要があるとの話があった。もともともである。

今、県の同意、関係者の同意も得ており、試験飛行の準備の段階にある。

天(空、上昇気流)の利、地(白鷹山、西山連山)の利、人(愛好者の熱意、地域住民・関係者の前向きな対応)の利による協働のまちづくりの一頁ともいえよう。

橋本光記

▼日本では3世紀から染料として使われたという紅花。江戸時代、白鷹の紅花からつくられた紅は、京都で織物や口紅などに重宝されました。それを受け継ぎ、紅もちを地道に生産しているかたがたが白鷹にいます。紅花セミナーでは、最上紅花から取れる良質の紅を拝見しました。玉虫色に輝く紅は、携わってきた人びとの温かさを感じました。▼童門さんは周りが変わっても、変わらないことを温度の一定な「井戸の水」に例えられました。紅花などの伝統文化が復活し根付いていることも、その風土や人柄があるからかもしれません。時代は移っても、変わらない個性や心を大事にしていきたいです。(うめつ)



SELF JUDGE

編集後記